



# HAKUBA H.S. Report Channel

## 白馬高校レポートチャンネル

令和4年2月16日(第166号)

発行：白馬高校 教務係

TEL 0261(72)2034(代表)

ホームページも  
ご覧ください⇒



白馬  
高校

本校生徒2名が【FIS ノルディックジュニア世界スキー選手権】に出場します



ジュニア世代最高峰の大会である標記の大会に、本校3年の宮嶋林湖さんと鈴木寛太君の2名が【スペシャルジャンプ競技】の日本代表として出場します。

本校OBでノルディック複合の渡部暁斗選手もかつて出場した本大会。今年は2月28日から3月6日にかけてポーランドで開催されます。宮嶋さんは中学時代から通算すると昨年に続いて4回目、鈴木君は初めての参加になります。2人とも大学進学後も競技を続けることになっているので、本校のOB、OGに続いて輝かしい成績を残し、今後、競技者としてのステップアップにつなげていってけると期待しています。

北京冬季オリンピックに出場する本校出身3選手の懸垂幕を設置しました



2022 北京冬季オリンピックに本校出身であるノルディック複合の渡部暁斗選手、同渡部善斗選手、そしてフリースタイルスキー・モーグルの松田颯選手が出場します。これを記念して、生徒昇降口上に懸垂幕を設置しました。

渡部兄弟はオリンピック常連で、兄の暁斗選手は連続5回目の出場になります。善斗選手は前回のピョンチャン大会で兄の暁斗選手らと出場した団体で4位に入っています。今回初出場となる松田颯選手は京都府長岡京市出身で、在学当時を知る先生のお話では、生徒会をはじめ寮生活でもリーダーシップを発揮した元気のよい生徒だったそうです。

松田選手を加えて、本校出身のオリンピック選手はこれで総勢10人となりました。生徒たちも毎朝、登校時に目にする懸垂幕から、オリンピック選手の後輩としての誇りを感じ、大舞台での先輩方の活躍を応援してほしいと思います。

# 北京冬季オリンピックへ出場する先輩方へ応援旗を制作しました



北京冬季オリンピックに出場する、本校にゆかりのあるノルディック複合の渡部暁斗選手、同渡部善斗選手、そしてリースタイルスキーの松田颯選手、同近藤心音選手の4名に向けて、生徒会を中心とした有志が応援旗を制作しました。制作した旗は白馬村が開設したパブリックビューイング会場で掲示していただきました。

以下、生徒からの応援メッセージです。



「少しでも松田選手の力になればという思いを込めてこの旗を作成しました。みなさんが自分たちと同じ環境で生活していたことを思うと、とても不思議で自分も頑張ろうという気持ちになりました。選手の皆さん、どんな結果であっても私たちは応援し続けますので、最後まであきらめずに精一杯頑張ってください！」



「今自分が通っている学校に、オリンピックという世界舞台で活躍する先輩がいることはとても誇りです。そんな先輩の姿をイメージして応援旗を制作しました。長野より北京に向けて応援しています。渡部選手頑張ってください！」



「近藤選手とは保育園が一緒でした。心音さんに応援を届けられたらという思いで作成しました。地元の代表として白馬の名を世界に広めて欲しいと思います。」



「渡部善斗選手のご活躍を応援する気持ちで旗を作成しました。日々の努力が報われるように、金メダルを目指して頑張ってください！」